

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本地域材の需要拡大及び森林整備の推進
事業主体 (連絡先)	松筑木材協同組合 担当部署:事務局 担当者:財津由朗 電話0263-47-7466 メール mokuzai@po.mcci.or.jp
事業区分	主となる区分:(6)ウ森林づくりと林業の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,445,487円(うち支援金:1,313,000円)

事業内容

○木材PRイベント「モクフェス」を開催(10月20日)
イベント ヒノキのマイ箸づくり、杉材のイスづくり、ウッドリースづくり、木のロクロ実演、自由木工工作、松くい被害材ペン立てづくり、伐倒体験、板金ワークショップ、餅つき大会、クイズラリー
無料配布 木材PR冊子「mokutobira」、QRコード付の花の苗、綿菓子、ポップコーン、ヨーヨー、拍子木(演奏会に使用)
林業女子会によるチェーンソーデモ 林業女子会による玉切り実演、丸太のプレゼント
パフォーマンス 拍子木演奏会とカラマツのドラム演奏



【ノコギリで伐倒体験】

※1自己評価(事業実施率)【B 70~89%】

事業効果

○来場者:約600人。終日雨のため集客は昨年比20%。
○地元メディアの報道:新聞2社(信濃毎日新聞社、市民タイムス)、ラジオ「あづみ野FM」生放送。
○マイ箸づくり(63名)、杉のイスづくり(47名)、ウッドリースづくり(22名)、森のかけらのお守りづくり(19名)、松くい被害材ペン立てづくり(30名)、オリジナル銅コースターづくり(27名)などの無料体験イベントを通して多くの方に木に直接触れて、木の良さを体験していただいた。
○5つの木の問題に解答するモククイズラリーは226名参加。

【目標・ねらい】

- 松本地域材に興味を持ってもらう
- 間伐の必要性を分かりやすく周知
- 楽しみながら木の良さをアピール
- 木のもつエコを理解していただく

※2自己評価(事業効果)【B 70~89%】

今後の取り組み

○多くの方に木の良さを感じていただき、県産材の需要が増えればという思いから「モクフェス」を3年連続で開催してモクフェスの周知とともに有る程度は達成できたので、今後は、次年度開催の意義を審議しながら木育活動を組合ホームページと連動させながら行っていきます。
○他団体(フリマネット信州・松本わらべ館・Gland Riche・長野県板金工業組合松本支部・あづみの再活の松プロジェクト等)とのコラボは今後も引き続き行っていき、相乗効果を高めていきます。

※1 自己評価(事業実施率)欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価(事業効果)欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある